



宮野地区 福祉員だより



第14号



発行日:令和8年(2026年)3月15日

発行者:宮野地区福祉員協議会

宮野地区のみなさま、いつも福祉員の活動にご協力、ご支援をありがとうございます
この福祉員だよりでは、福祉員の役割や活動などについて、ご紹介します
また、ご相談やお尋ねなどありましたら、各町内の福祉員に気軽にお声かけください

福祉員は一斉改選です

福祉員の任期は原則3年で、宮野地区の各町内会から選ばれた44人の福祉員は、年度末で一斉改選されます

新年度になってから一覧を各戸配付しますので、みなさんの町内の福祉員をご確認いただき、必要な時には遠慮なくご連絡ください

福祉員の活動をふりかえって

2月の定例会のグループワークで行った福祉員の活動のふりかえりでは、次のような声がありました

○地域へのお返しとして福祉員を引き受けた
○福祉員活動をすることにより、地域とのつながりが深くなった

○定例会の研修など、とても有意義だった
○福祉員が健康で明るく楽しくすることが大切
○福祉員の大変さがよく分かった

これでよかったかどうか不安もある
○5年目で訪問を受け入れてもらえ、世間話ができるようになった

○サロンの参加者が減っていることが課題



研修視察を行いました

恒例の福祉員研修視察を、今年度は1月29日(木)に次の3か所で行いました

○就労支援事業所

「イタリア風レストラン フィオーレ」

山口市小郡若草町



就労を支援する場として、病院(小郡まきはら病院)と地域のかけはしになるように始められたレストランです スタッフの方の説明や、利用者の方々の声を直接聞くことができました

ONPO法人 ふらっとコミュニティ ひより



山口市小郡船倉町

精神障がい、ひきこもり、不登校など、生きづらさを抱えた人たちの支援をしているところです

人と人とのふれあい、互いを思いやる心の温もりを2つの施設から学びました

○参加・体験型防犯学習施設

生活安全ふれあい館

宇部市常藤町 宇部警察署隣り



110番通報を体験し、緊急な場面での対応のポイントについて研修しました

また、近年増加しているSNS型投資詐欺、ロマンス詐欺について「うまい話をうのみにしない!」「投資話が出たら詐欺を疑う」など具体的に研修し、絶対に被害にあわないように、見守り活動やふれあい・いきいきサロンなどで伝えたいと強く思いました